

2017年3月31日

省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度
『ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2016』において
アイフルホームが『優秀賞』と『優秀企業賞』をW受賞
アイフルホームは7年連続受賞！

株式会社LIXIL住宅研究所
アイフルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニー(本社:東京都江東区/代表取締役社長:今 城幸)では、このたび、一般財団法人日本地域開発センター(主務官庁:国土交通省)が主催する、省エネルギー性の優れた住宅を選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2016」において、アイフルホームの『セシボ』が優秀賞を受賞しました。さらに、アイフルホームにおいては、5回以上連続しての受賞となるため「特別優秀企業賞」を同時に受賞しました。

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、省エネルギーやCO₂削減等に貢献する住宅の普及と快適な住まいの実現に貢献することを目的に、建物外皮と設備を一体とした省エネルギー性と、販売実績や設計・施工における標準化といった普及性を評価し、優れた住宅を表彰する制度です。



評価基準は、(1)外皮・設備の省エネルギー性能値、(2)多様な省エネルギー手法の導入、(3)省エネルギー住宅の普及への取り組みの3つで、優秀と認められた住宅が表彰されます。

今回、優秀賞を受賞したアイフルホームの『セシボ』は、高气密・高断熱の建物を基本に、自然エネルギーを上手に利用するとともに節湯・節水機器、LED照明などの高効率省エネ設備の利用、屋根・壁への遮熱対策などを施した建物を提案。これにオリジナルCADによるZEH判定・生涯コストシミュレーションを用いてエコ住宅の提案を積極的に行うことでエネルギー消費を抑えた住まいの普及に努めています。

◆受賞内容◆

カンパニー名	アイフルホーム
受賞名	優秀賞
商品名	「セシボ」 <受賞対象地域> 1-7 地域※
特別表彰	特別優秀企業賞

※省エネルギー基準による地域区分



株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニーは、「こどもにやさしい は みんなにやさしい」をコーポレートスローガンに掲げ、「アイフルホーム」ブランドの住宅フランチャイズチェーンを全国に展開しています。

【報道関係者のお問合せ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明(チギラ)
電話:03-5626-8251 メール:kazuhiko.chigira@lixil.com
LIXIL住宅研究所ホームページ/TOP URL:<http://www.lixil-jk.co.jp/>

本ニュースリリースは、本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、広報発表しています。

【参考】アイフルホーム

優秀賞「セシボ」(1-7 地域)

『セシボ』は、「こどもにやさしい は みんなにやさしい」をコンセプトにキッズデザインの考え方を取り入れ、「すべての世代にやさしい家づくり」を考えて開発した住宅です。

環境問題、安全性、快適な室内環境、経済性、そして家族の絆と夢など、住宅が解決しなければならない問題を見つめ「家そのもので出来ること」の可能性を“もっと ずっと”追求した住まいです。

●建物外皮・設備機器について

建物外皮性能は、外皮平均熱貫流率(U_A 値)、冷房期の平均日射熱取得率(ηA 値)とも1-7地域の各基準値をクリアする性能とし、暖冷房、換気設備等の設備機器については高効率機器を採用。太陽光発電システムについては、初期支出なしで導入可能な支援サービス「楽暮らし(らくらし)発電」を展開。一次エネルギーの消費量を抑える性能・機器を活用し、創エネ設備を導入しやすいサービスを提案しています。

●多様な省エネルギー手法の導入について

エネルギーを使わない工夫としてパッシブエネルギーを活用。温度差換気を利用した「創風」、風の通りを考えた「通風」、窓の配置などを工夫して風を取り入れる「採風」などの工夫を採用しています。

建物内に外部の影響を取り入れないため、壁には「遮熱型透湿防水シート」、屋根には「遮熱屋根材」や「オリジナル遮熱工法」を採用し、外気による影響を抑えて暖冷房効率を高めることで快適性とエコ生活を両立します。

その他、キッチン、洗面などの水回りには節湯・節水に配慮した水栓、保温浴槽、節水型便器を採用、照明はLEDとし、また幼児期からの環境意識向上のため、子どもでもスイッチを入切しやすい「高さ1mのスイッチ」などの取り組みにより省エネルギーに配慮しています。



<通風・創風イメージ>

●省エネルギー住宅普及への取り組み

アイフルホームは、ZEHビルダー登録事業者として2020年度までのZEH住宅普及目標を50%以上と掲げ、省エネ住宅の普及に取り組んでいます。さらに、未来へ向けて持続可能な社会を作るための研究開発、オリジナルCADによるZEH判定・生涯シミュレーションの提案など、様々な取り組みで省エネ住宅の普及に取り組んでいます。



(左) アイフルホーム「セシボ」外観



(右) 実験住宅「次世代レジリエンスホーム『家+X』外観

項目	数値	基準値	判定
外皮平均熱貫流率 (U_A)	0.20	0.30	OK
日射熱取得率 (ηA)	2.0	2.0	OK

ZEH判定レポート